常磐毎日
発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電(代表)2104番
2105番

割烹 大貞
平市田町
電話 本館四九一八 別館四九一七

天気予報
「今晩」北西の風やや強くはじめ曇りで後晴れたり曇つたり
「明日」は北よりの風、晴時々曇り
「海上」今晩はじめしけ模様漁船は注意明日は風波がある

提供
隅田川商事株式会社
平2 電4954

注目の公聴会開く

五市公営 白タスキ姿で
公営、民間激しく対立

平市など石城五市が申請している五市公営バスの申請免許をめぐる公聴かいはきよう二十六日午前十じ十分から東京運輸省八階の大かい議室で開かれた。運輸省側から運輸審議かい委員長中島登喜治氏ら七委員、五市側から申請者の諸橋平市長ほか四市長、鈴木喜政県議ら一般公述にんなど三十六にん、常ばん交つう側は申請者の野崎万蔵社長以下重役、一般公述にんなど三十八にんが出席した。公聴かいはまず公営バス側と常ばん交つう側がそれぞれ申請路線の理由と必要情を説明、互にはん論し合つたのち、鈴木県議をトップに一般さん成、はん対しやの公述を行つた。審議かいの意向としては今日中に公聴かいを終らせたいということで、一般公述にんのにん数を制限するなど関係しやと協議しているが、相当長びきそうで、夜遅くまでかかる模様である。また公聴かいは五市隣接という特殊な形態で、全国でも始めてのケースだけに相当有望視されてるため他市の関心もたかく全国公営バス促進協議かい、平市議かい議員などはいずれも白タスキをかけて会じように押しかければ、常ばん交つうでも全国の自動車ぎようしや代表など相当数傍聴につめかけかいじようは開かい二じ間前から満員約二百人をしゆう容できる大講堂もぎつしりの状態である。

負担金は充分ある

きようの公聴会はまず中島審議会長から会の運営方法につい説明があつたのち佐藤審議委員が議長を担当して議事を進めた。

まず諸橋平市長が申請に至つた石城地方の特殊性と必要性をとき、これに当る五市の結果は風前のような軟弱のものではない。と力説続いて沼田内郷、磯野常ばん、三代いわき、赤津勿来各市長、樋口平市助役、金吉組合議長の諸氏から五市こう営バスの必要性と市町村の特殊事情と結束の堅いことを強調した。ついで佐藤事務局長から申請路線、バス台数などの説明があつて一旦休憩した。

午後からは五市側に対する常ばん交通のはん論があり、続いて常ばん交通側の申請路線に対する説明が野崎社長、重役たちから説明ののちこう営バス側がそれに対するはん対意見をのべ、両者の申請に対するはん論を終りさん成、はん対こう述に入つた。こう述は鈴木（喜政）（議）をトップにそれぞれの意見が述べられたが、協議の結果において発言こう述人は当初より減る模様にある。

独占は常磐総合開発に支障期す
鈴木喜政公述内容

私は石城五市組合の交通事業について一言申上げたいと存じます。

いわゆる五市は二十九年度及び三十年に町村合併促進法の適用を受け、それぞれの町村を吸しゆう合併あるいは対等合併、新市を建設した。じん口二十六万余を有し、集団都市としての条件として公営バスの運行事業実現のため地元住民の強力な要望がある。このため新市計画にも重点的に折り込んだ管理者である諸橋平支長の公述の通り、住民の要望を取り入れ実行していく事は特異性を有し、東北開発法による工業地帯としての指定を受け進行中の常ばん総合開発事業はこれら各市を一丸とした工業地帯化をしようとするものである。これが完了後は京浜工業地帯に比すべきものを約束されているのです。常ばん地方開発化と住民の福祉増進は公営バスひとつにかより、交通網の整備によることは言をまたないものである。現在の交通網をみると鉄道を除き、近距離は常ばん交通一つであり、地方住民はすべてバスに依存している。県における現状は民営としては福島鉄、県南交通、あい津乗合、常ばん交通の四社があるが、いずれも独占企業で経営目的は交通利便を図るため公共事業としてではなく、利潤と営利を第一主義として運営している。競争相手がない結果、サービス面において、車輌の整備において改善する積極性がとぼしい。したがつて地域住民の不平不満を買うことが多い。少なくても二つ以上の業者が互に切さたくましく公正な競争をすることによる改善されるものと思う。常ばん交通の運行状況については先に申請者たる管理者から申されたが、福祉増進の公益性を度外視した営利企業であるため、現状のまま推移するときは常ばん総合開発の上に又住民の福祉増進の上に大きな支障を期たす恐れがある。

県議かいにおきましても本事業は常ばん地方開発事業の促進と地域住民の福祉増進上必要不可解のものと認め、三十四年十二月の定例県議かいに議員全員の提案により万じよう一致をもち可決され、運輸省審議委員の皆さんは意見書をご覧になつたことと存じます。以上のあるところを汲みとり五市公営バス事業の免許をたまわりますよう特段のご配慮をお願いしてやみません。

促進要望書を提出
公営バス促進協議会で

全国のバス申請都市で組織している「公営バス促進協議会」は二十五日午前十時から東京九段の都市会館で第十三回総会を開き、すでに公聴かいの終つた水戸、玉野、福井などのその後の状況報告をしたあと、きよう二十六日から開かれた平市など五市申請のバス公聴かいを有利に展開のため、出席者が数班に分れ、自治庁、運輸省、同審議かいなどに促進要望書を提出、さらに二十六日は全員が公聴かいに参加して、側面から促進方に協力した。

【解説】 公聴会までこぎつけた公営バス問題は今から八年前の三十年、諸橋氏が市長立候補のさい市政スローガンとして公約したものである。このうちには常ばん総合開発はもとより新市建設計画によるとよ間、高久、夏井、草野、赤井（一部）の一町四カ村の合併条件があつた。諸橋市長が誕生した三十年六月には早くも市営バス事業特別委員会が設置され、同年十月には全国の先進都市を視察した。その結果に於て公営バスは民間バスとともに各都市の産業文化発展に大きな原動力となつていることが判り、衛星都市としての内郷など四市と共存共栄の実をあげようということになつた。

そこで平市では議案をつくるなどして、急速に四市も公営バス事業に歩み寄りをみせて三十二年五月「石城五市公営交通企業組合」を設立、設立申請を五市連署で県に提出、即時認可となつた。これによつて組合では本格的計画に入るとともに三十三年一月、免許申請書を福島陸運局を通じ運輸省に提出した。

その後五市公営というめずらしいケースということに当局は三十四年度早々に運行という楽観的観測で事を運んだ。しかし予想にはんして聴問かいも開かれず五里霧中のまま三十四年を迎え、同年の市長選では公営バスに対する不審の声が高まつてきたわけだ。このため諸橋市長は身命を通しても、と連日連夜、中央などに対し強力な運動を続け、三十四年六月、仙台で待望の聴問かいが開かれた。これで第一の関門を突破したわけで、残るは公聴かいの早期開催であつた。それにはまず地区民の声が大きくはん映するとして昨年九月からさん成署名運動を展開約十三万人にのぼる署名を集めさらに公聴かいの早期開催を見越してさん成公述にんを一般五市民から募集、また地元選出の県議団にも公営バスの必要性を説明するなどした。そして今月十二日、待望の公聴かいを二十六、二十七の両日開催するとの「最後の対決」が運輸省から内示され、ここで公営、民間業者が再び真つ向から対立したのである。

ちなみに運輸経済研究所の調査したところによると「民営は利潤追及の企業目的とするが、公営は公益を特に考慮して経営される。また民営はその利潤の処分に公共性がなく、欠損は直ちにその交通機能に影響、直接又は間接に利用者の負担に転嫁されるが、公営の欠損は市町村民が共同負担し、利潤はその共同目的のため使用される」という結論を出しているが、これに対し民営は公営主体が非営利性という点に攻撃の矢を向けているという。

この公営バスに対し常ばん交通自動車KKでは「民間業者を圧迫する」とはん対、はん対者のなかには「政争の落し子」であるとする見方もかなり強いものがある。これとは別に公営バス不要論の根拠になつているものは❶同地区は既存かい社がバス網をはつて、十分まに合う❷運行状況も二百数十台が三分ごとに運行、公営バスがはいり込む余地がない❸コースがだぶれば過当競争となり、民間側の赤字路線引きあげ公営バスの赤字負担が心配だという。これに対し公営側では❶過当競争を避けるためラツシユアワーの朝晩を選び運行❷民間が赤字路線を廃止すれば公営がおぎなう❸先進地の例からみて赤字の心配はないとそれぞれ主張、水かけ論のまま公聴かいに持ち込まれ、ここで問題の「過当競争」を生むかどうか激しい論戦がたた交わさ

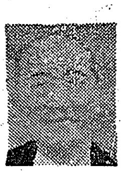
公聴かいには常ばん交通が全国民間交通団体のアト押しで野崎社長以下常務、専務らかい社側六人とはん対公述にん三十二にんを繰り出し❶じん口比率により現行で充分❷道送業は独占でなければ運営の完璧は不可能❸二社の営業はしゆう入のバランスを失う❹赤字を生むことは確実であることをタテにはん対、一方公営側は管理者の諸橋市長はじめ鈴木喜政県議など三十六にんのさん成公述にんと十三万にんにのぼるさん成署名をひつ下げたうえ五市という広域都市と県議かいの決議という強みで望んだわけだが、公式に意見を発表できるのは最後のチヤンスであるだけに両派の公述にんがそれぞれ公営バスさん成、はん対の理由をのべるなど激しい論戦が行われるが、この公聴かいは大臣裁定の九十%を支配するということから名実ともに「最後の対決」となるわけ。審議かいの運輸大臣答申は八月ごろになり、公営バスは秋には結論が得られるという見方が強いが、市民は公営バスを望んでいることは大きな強みである。（N）

各市長の申請公述

（沼田内郷市長） 内郷市は石炭と温泉の街として最近とくに病院施設等の施設を整備して厚生都市の名称がある。交つう網は県下でバス路線の状況について市当局にその不満などが再三持ち込まれている。このためこう営バスの必要性から議会に図りバス促進の決議した。常ばん交つうは不当一なものであると宣伝しているが決してそうではない。また現在の財政状況は実現したば合各市とも負担金を充分まかなえるだけの状態にある。

（磯野常磐市長） 常ばん市は常ばん炭砿、矢ノ倉炭鉱など多くの炭鉱を持ち、また品川白煉瓦など大企ぎようがあり常ばん地区鉱工ぎよう都市となつている一方、常ばん線随一の温泉の街でもある。産ぎよう、観光のため訪れる客は年間十四万人をこえ年々増える一方にある。このため交つう機関の整備が特に強く要望され、又それを実現しなければ市政発展は望めない現状にある。常ばん交つうの独占企ぎようでは伸びゆく常ばん地方の需要に充分満たすことはできない。市当局は五市と協力してバス事ぎようを実現させるべく強力に市会でもさん成している。過半の署名でも市民の過半数が署名している。

（三代磐城市長） いわき市は東北屈指の漁ぎよう基地で水揚だかも全国有数のものである。特に小名浜港の拡張整備促進によつて一万トン岸頭が建設され、国際港として外国船のおう来も頻ぱんを極めている。又日本水素、製塩工ぎよう、旭化成など大企ぎようもぶん離し、小な浜港の飛躍は常ばん地区産ぎようの工ぎよう都市たらんとしている。交つう量も年々増加する一方、この事態にそなえ一企ぎよう独占に交つう事ぎようをまかせておくことははできないので独自の立ばから事ぎようを実現するよう市議でも議決している。



（赤津勿来市長） 大日本炭砿、呉羽化成、呉羽化学火力発電所など工ぎよう都市への飛躍が約束されている勿来市はさめ川開発の促進と相まつて他市との交流も激しく又市域が広大なため住民の間からも是非とも市ない循環バスの交つう網の整備を急いでほしいと陳情されている。このため一ぎよう者に依存していたのでは地域住民の要望に応えること市民感情からしても許せない事なので、市議会全員一致で五市バス事ぎようの促進を決議している。

PCPの使用区域決る

平農ぎよう改良普及所では水田除草剤PCPは魚類を死滅させる毒性をもつているため、使用するときは特に注意するよう望んでいるが、これまでに決定した使用制限区域は四倉町の横川沿岸三地区（三十三ヘクタール）と勿来市さめ川、四じ川沿岸の十五地区（二百ヘクタール）使用せるば合は❶使用した薬剤が河川、湖沼池、養魚池などに流れ込んで魚類などに害を与えないようにすること❷使用後十日間は排水しないこと❸使用田はアゼをたかくして溢流水を防ぎ、水尻を完全に止めて薬剤が流出しないようにする❹使用した容器を洗つたり、残薬の処理は魚類に被害を与えないば所でおこなうよう指示されている。使用制限区域は次のとおり。

▼四倉町＝上仁井田、下仁井田御殿など横川沿岸の水田
▼勿来市＝大津、富津、石畑、沼辺、鹿野、大谷、松下、法田仁井田、井上、梅ケ平、花井などさめ川沿岸と根ご屋、お川、川平地区の四じ川沿岸。

大浦婦会 四倉町大浦農協婦じん部（かい長阿部ノブさん）の第四回総かいは二十七日午後一じから大浦ぶん館で開き、経つう報告、ほん年度じぎよう計画など決める。

人事異動 植田信用金庫、勿来市内のじん事移動。勿来支店長坂本（遠野）遠野支店長佐坂（勿来）植田本店専務村松（勿来）

同乗の三人負傷
常磐で小型車川に転落

酔つぱらい運転のこ型四輪車がスピードを出し過ぎてお川に転落、同乗の三人が負傷するという事故が今朝常ばん市内で発生した。

二十六日午前三時ごろ常ばん市湯もと字傾城一九地ない国道でう内郷市綴町秋山二四下川重之さん(三四)の運転するこ型四輪ダツトサンはどう級会の酒に酔つて知り合いの平市下高久字川和久七六店員志賀文男さん(三二)平市禰宜町三整備工菅野寛さん(三三)の二人をどう乗させて平市に向う途中、どう地内のカーブにさしかかつたさい時速六十キロのスピードを出していたため車は転倒しながら六メートル滑つて深さ二・六メートルの小川に転落した。

運転手の小川さんら三人は内郷市の労災病院にかつぎ込まれたが、左肩と足に十日間の打撲傷を負い、志賀さんは右手切創で二週間、菅野さんは左足に十日間の傷を負つた。また車はボデーを大破して損害三十万円。原因は常ばん署の調べではめいてい運転とスピード違はんである。

スリ被害二件

二十四日と二十五日の二日間に常ばん線列車内とばん東線平駅ホームで二件のスリ事件が発生、現金一万四千円相当の被害を受けたと平鉄道公安室に届けた。

▽二十四日午前九じごろ好間村大字北好間字松坂四六会社員たか木満一さん(七四)はばん東線平駅ホームで平発午前九じ二十五分の五一七列車に乗車の際、背広内ポケットから赤革チャック付財布（現金一万五百円在中）と印鑑などをすられた。

▽二十五日午前三じ二十六分平着常ばん線下り二二一列車内で栃木県那須郡烏山町一二鮮魚商吉村虎三さん(五八)は勿来―植田間で仮眠中、背広胸ポケットから現金二千三百円をすられた。

常磐で桜など植樹

常磐市では二十五日午前九時から御幸山八坂神社で植樹祭を行つた。街の緑化運動促進を期してこの日は磯野市長、白石愛樹かい長をはじめオブザーバーに近藤常磐署長など関係者五十にんが参加、特別県外から運ばれたツバキ、松、桜とうだん、ツツジ、とうひなど二千本を植樹した。（写真は御幸山の植樹祭）

28日から実力行使
常炭、賃斗交渉不満

常炭鉱（中小十六炭鉱四千四百人）では二十五日午後四時から平市の東部鉱連で開かれた中小炭鉱賃上げの集団交渉で鉱連側が出した回答を不満として二十八日から実力行使に入ることになり各さん下労組にスト準備指令を流すと同時に鉱連にも口答で実力行使に入ると通告した。

団交では労組が一方当り二十円、月六百円から七百円のベース・アップを要求したのに対して鉱連側は❶常ばん系三社（長倉、内郷、多賀）は別途に分科会を開いて決める❷三社のほかは昨年の協定どおりとし、楢形、関本、望海を除く十炭鉱は六月まで適用し、七月以下はあらためて決める。❸楢形関本両炭鉱の生産能率基準を十トンから十四トンに引きあげ、望海の出勤手当は七月以降引き下げる額は山元で協議すると回答してきたため、労組側は「事実上の賃下げだ」と回答を不満として実力行使に訴えることになつたもので、二十六日午後二じから労組では中斗委で実力行使の規模を決めたが二十八日までに鉱連と交渉し、できるだけ実力行使をさけたい意向である。

内郷で狂犬病予防注射

うち郷市の狂犬病予防注射の日程がつぎのとおり決つた。▽五月十一日御厩性寿院、白水三坑下▽どう十二日たか野農協まへ、町田世話じよまへ、▽どう十三十四、市役所じ間は午前九じから午後三じまで。

大浦農協で総会

四倉町大浦農協の第十二回通常総かいは、二十九日午後一じから四倉町公民館大浦分館で開く。協議案は三十四年度の業務承認の件、三十五年度事業計画設定の件、貸付金利率最高限度の決定の件、貸付金最こう限度の決定の件、借入金の利率最こう限度の決定の件、借入金最こう額などについて協議した後役員の改選をおこなう。

引船の建設など
小名浜港務所の新事業

いわき市の小名浜港務所ではこのほど小名浜港を中心とした三十五年度事業計画をまとめた。それによると事業費は一億四千五百万円引船（鉄鋼船）一隻の建造をはじめ小名浜臨港道路の舗装、江名港荷揚げばの完成と港内掘さく、中ノ作港おき防波堤延長と港ない掘さくなどが主な県単独事業であるとくに引船の建造はすでに大阪造船に発注、秋には進水、小名浜港に回航する予定などの大型外航船の入出港には威力を発揮することになる。事業ない容は次のとおり。

▼引船建造＝建造費七千万円で去る三月末大阪造船所に発注した。船の長さ二十六メートル、総トン数百二十トン（四百馬力）ディーゼル機関二基を備えことに減速に方向転換できるうえ可変ピツチプロペラ二基を取りつけた最優秀船。船長以下八人乗組み、この建造によりこれまで大型船が入出港の際、運輸省小名浜港工事事務所の引船をチヤツターしていた悩みが解消される。

▼小名浜臨港道路の舗装＝すでに完成した同市三崎船引ばにつうずる道路の舗装工事。県水試前から三崎船引揚までの延長四百メートルの既設道路を幅員八メートルに広げる。事業費は二千万円。

▼江名港荷揚げば完成、港ない掘さく＝三十四年度からの継続事ぎようである荷揚げばを完成するもので、江名南町地先の江名港ないを埋め立て四千二百四十七平方メートルの漁船荷揚げばを新設。また同港ないの仮泊地二千立方メートルを掘さくして水深平均四メートルとする。

▼中ノ作おき防波堤延長と港ない掘さく＝おき防波堤六十メートルの延長と港ない岩盤の掘さく工事（二千立方メートル）をおこない水深平均四メートルにする。

工場適地調査で打合せ

県開発課では来月十七日、県石城事務しようで常ばん地区工じよう適地補しよう課査じ務の打合せをおこなう。

投書に回答

二十三日付きに本紙ヨイン記事に対して勿来市植田町のある主婦から便りをいただきましたのでお答いします。記事のない容は好間村の某主婦が一年かん子どもにやつた映画代をこまかに記帳したところ二万円となり、おなじ地区の映画館の子ども入じよう料金は十円なので、これを延べにして二千回も映画館に入つたということの意味なので、この子どもが二千回映画をみたということではありませんのでお答えします。なおほんしやでは記じに対しては十ぶんな責任をもち、公しようにしてせい確な報道をモツトーにしておりますがお心づきの点はどしどしご投書下さい。（係より）

魚菜市況
（単価キロ当り円）

▽ホウレン草	一〇―四
▽サントナ	五―二
▽カツナ	六―四
▽ミツパ	一八―六
▽ハタマネギ	五―二
▽ニラ	一〇―三
▽ネギ	一二―七
▽ダイコン	二〇―一五
▽ニンジン	八〇―一五〇
▽ゴボウ	三〇―二〇〇
▽ジヤガイモ	二五―九
▽サトイモ	三五―一〇
▽サツマイモ	二〇―一八
▽ウド	三〇―二〇〇
▽シイタケ	二五〇―三〇〇
▽キリイモ	七〇―一五〇
▽フキ	三五―九
▽タケノコ	六〇―一四〇
▽キウリ	二〇―六
▽タマゴ	一二―七
▽夏ミカン（三八K入）	一四〇〇―一九〇〇
▽リンゴ（一八K入）	一〇〇〇―一四〇〇

河合のピアノ オルガン
▶分割払歓迎◀
綴の小山商会
内郷市 電3576 常磐支店

新建材
内装材
ベニヤ板
耐水ベニヤ
ハードボード
耐水ハードボード
ホモゲンホルツ
イユシユレーションボード
ダイケン吸音板
ダイケンレザーボード
ダイケンリバーボード
床材
田島のPタイル
アスフアルトタイル
ロンリーム
ゴールデンフロア
インシユコアーS
フローリングブロック
株式会社 大谷建材店
平市紺屋町 電4834―35

銘菓 六段羊羹 平凡

アバシリに春来にけらし……
塩干魚の売ばでいま大人気のホツケは北海道アバシリ産の新もので、今までは塩漬だけでしたが新鮮なナマモノの味はまた格別
ホツケ(なま)一皿（約七百グラム）三〇円
なまサケ切身　一切　一〇円 二〇円（1階）
カネカロン婦人セーター　三三〇円より
婦人クリンプカーデガン　四三五円
混紡毛布　七八〇円を四五〇円
婦人トリコツトスリツプ　二二五円より（3階）
平市 藤越

●定評ある
生そばと
中華和洋食
もり、かけ 三〇円
ざる 五〇円
中華そば 五〇円
遠近問わず自家用車配達
酒喜庵
食堂部
TEL 4431 4432

石炭コークス
火力の強い
火持の長い
カスの少い
徳用石炭
※電話代二一三七番へ
一俵よりお届けいたします
平市田町
常磐炭礦福島県販売株式会社

大小宴会、パーティーに
階上ホールをご利用下さい
いかようなご相談にも応じます。ぜひお出で下さい
落ちついた瀟洒な部屋、洗練された欧風料理はキツト皆さま方にも喜んで頂けます
レストラン パール
平市三田小路 TEL3388

うまいお酒
[illegible]
720ミリL詰 204円

不動産売買・仲介評価貸家斡旋
公認 平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際 色川材木店内 電二三六一番

花のある暮しのような
そんなやわらぎと特に室内設備を心掛けました散歩のお帰りにもその利用価をお試し下さい
喫茶 バー トミ
平市才槌小路 電5479

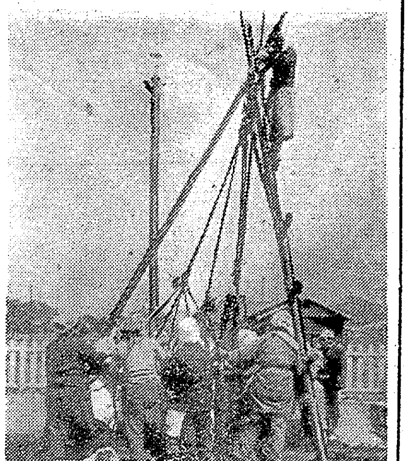
厚生医療指定病院
労災保険指定病院
肢体不自由者相談所
財団法人 竹林病院
院長 竹林貞吉
外科 整形外科
内科 小児科
皮膚科 泌尿器科 呼吸器科
歯科 レントゲン科
本院 平市十五丁目十三番地 電話四一三一・四一三二番
分院 平市小太郎町十三番地 電話四一一三三番

急募
▽大型トラック運転手（経験三年以上有）
▽委細面談
程塚建設工業
平市正月町七七 電四、八〇五

ぬ・ぬるむ小川に！
メダカ追う子供の声もカン高く腰に「おにぎり」目が容れる
皆様御存知
義経焼 牛若（牛・豚）弁慶（込合せ）一枚 百二〇円
益々好評
自慢おにぎり大三ケ 四〇円
明るい純喫茶 中央 さかえ
TEL 4644

プールの建設始る

平三小　防火にも万全期す



（写真は三小プールのクイ打ち作業）

平市では第三小学校（校長高杉清寿氏）に防火水槽兼プールの建設を計画していたが、去る二十三日からクイ打ち作業をはじめた。

このプールは総工費二百五十万円で、校庭北側に建設する二十五メートル、七コース、深さは三段階にわかれ浅部が一米、一二米、深部が一、八米の鉄筋コンクリート製という立派なもので、本建設は五月上旬に着工、七月初めには完成の予定。

これが完成すれば、防火に万全を期せるほか、児童一千四百四十四にんの体位向上などもはかれるので児童たちは早くも、鉄らのプールが早く出来ないかと待ちあぐんでいる。

換気を良くする

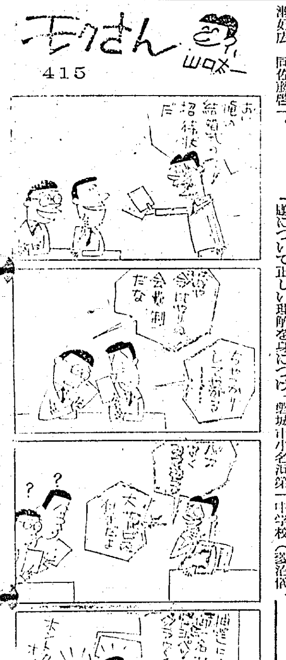
春ビナの飼育管理法

内郷市御厩町の共同育すう所ではことし二千五百羽の春ビナを市内の各農家に譲渡した。この他一般養鶏家が最近増えてきたため中ビナの飼育管理などを聞いてみた。

❶鶏舎の窓はよく開放し、換気や通風をよくし室内がむれないように注意する❷大小ふぞろいの発育や、尻啄き、羽食いをふせぐため密飼いをしないこと❸この時期（中ビナ）はヒナの体力を充実させ体重をつけて内臓の諸器管の発達適度の体脂肪をつける必要から運動じようを広く日光浴をじゆうぶんにそして新鮮な空気を満喫させるように注意する❹飼料は六十日目ごろから大ヒナ用の配分をあたえる。自家配合はコク類のほか良質な魚粕、魚粉を増してあたえること。新鮮な緑餌はとりわけ多くあたえることが大切❺ツユどきに発生の多いコクシジウム（血便、下痢、出血）は湿気と体力のおとろえ、鶏舎の不潔が原因です。また寄生虫の発生をふせぐのにも鶏舎や器具をクレゾール石ケン液などでよく消毒することが大切です運動じようは表土十五センチメートルくらいを新らしい土と交換して石灰を撤布すれば結構❻鶏痘（トサカのほうそう）の予防のためカの発生をふせぐとともに接種が望まれる。

梅ガ香児童会の新役員

平第二小学校では第一学期の梅ガ香児童かい役員を次のとおり決めた。（役員は六年生）▼委員長＝吉田泉▼副＝高橋康雄、同江尻明子。▼少年かい長＝土屋文夫▼副＝村上守、同工藤ひなえ。▼少年交通隊長＝矢吹啓一▼副＝和田幹市、同高萩芳光。▼少年消防クラブ隊長＝木村精治▼副＝長瀬好広、同佐藤啓一。


モクさん
415
会費制だな

陸上競技大会の成績

石城地区陸上競技大かいは二十四日午前九時からばん女校にいわき高はじめ六高校が参加、白熱戦を繰り展げた。成績は次の通りである

◆男子▽百メートル、吉田（平商）11秒5▽二百メートル、吉田（同）24秒8▽四百メートル鈴木（小名浜）27秒2▽八百メートル、宮沢（内高）4分28秒4▽五千メートル、渡辺（平工）16分47秒6▽ヤリ投げ、新妻（小名高）▽砲丸投げ、村上（内高）12メートル50▽円盤投げ村上（同）35メートル5▽三段跳び、高萩（いわ高）12メートル95▽走り高跳、杉山（同）1メートル70▽走り幅跳、曽我（同）6メートル39▽八百メートルリレー❶平工44秒

◆女子▽百メートル、阿部（ばん女）14秒3▽二百メートル、高野（同）31秒4▽走り幅跳び阿部（同）4メートル64▽走り高跳び、阿部（同）1メートル30▽砲丸投げ、長瀬（同）7メートル35▽円盤投げ、緑川（勿来）21メートル65▽四百メートルリレー❶ばん女58秒2。

青年育成を図る

四倉で町政懇談会

四倉町産業、経済、文化、教育問題懇談かいは町長鈴木常松、木村代議士、植田県議らが発起にんとなり二十四日同町新町山海荘旅館で町かい議員（二十六にん）教育長学校長、各種団体長ら約六十にんが集つて開かれた。

懇談かいは先づ鈴木町長の挨拶のあと木村代議士から国かいで波乱を呼んでいる安保改定問題、四倉町発展についてなど当面する問題について説明がなされた。

まず四倉町の発展はまず漁業、農業、土木、教育、工じよう誘致など当面する問題のバツクボーンとなるものは、まず今後を背負つて立つべき立派な青少年の養成ということが第一に上げなければなるまいと主張また安保改定については自民、社かい両党が相対立して激しい論戦を展開しているがいずれにしても早期解決をみなければならず、今後とも努力したい。また国かいの解散は現在のところ考えられず、解散があれば来春だと見ている。

また植田県議も町発展のために努力したいなどそれぞれの県地からみた意見をのべたあと、懇談かいに入つた。

（写真は懇談かい）

磐城市役所が優勝

いわ城市労協主催の第一回親善野球大かい準、決勝は二十四日午前十時から一中校庭で四チームが参加して開かれ、市役所チームが優勝した。

▽準決勝

市役所３－１丸浜運送

小名浜運送３－２江名製作

▽決勝

市役所６－１小名浜運送

日水主婦会を結成

社会的地位の向上を

いわき市高山、日本水素小名浜工場の主婦のかいの統一結成総かいは二十四日午前十時から市内第二小学校講堂で開き、かい長に斎藤静子氏（玉露）を選出して発足した。このかいは合化労連日本水素労働組合員の主婦により構成され、民主的な団体家族組織につながりをもち、共同の利益を守り主婦の経済的、社かい的地位を向上させることが目的となつている。

❶政治経済のほかすべての面で婦じんが正当な権利を守りのばすことができるため❷平和で明るい社会にするため主婦があらゆる問題について正しい理解を身につけるため❸母親と子供たちが健康で幸福な生活を送れるようにまた正しい教育が行われるため❹自分たちの夫や家族が構成員になつている労働組合を理解し協力を深めていくなどである。役員は次のとおり。

▽かい長＝斎藤静子（玉露）▽副かい長＝立石英子（弁別）堀かよる（二区）▽事務局長＝青木千代子（滝尻二班）

小名浜一中体育館完成

磐城市小名浜第一中学校（鈴沼俊校長）の屋内体育館がこのほど完成、二十五日落成式を行つた。

体育館は総工費約一千万円、鉄筋コンクリート造りシエル・ゲビオン式の総面積一千平方メートル、体育じようは六百九十三平方メートルでステージ、控室二、男女更衣室、洗面所、管理室をはじめ、電動式バスケット板、バレーボール二面、移動式高鉄棒一基、卓球台三組などを完備した立派なもの。

文具のナガノ　平市銀座　電二〇四八

ポンプと水道工事
平市横ノ前　電五四〇〇
山崎

将棋会

平将棋楽かいの第二〇三回級勝盤争奪将棋かいは一日午前九時から同かい事務所で開催する。

船員保険の標語を募る

厚生省保険局平社かい保険出張所では船員保険二十周年を記念して船員保険の標語を一般から募集する。標語は文体、用語、字数は自由で簡易で親しみやすいもの。船員保険が船舶所有者の経営及び船員とその家族の生活安定に大きく寄与しているということが表現されていること。締切りは五月十五日で発表は五月末日、応募方法は官製ハガキに住所、氏名を書いて申し込む。

磐高が優勝

磐高は二十四日午前九時から同校グラウンドで田村高と水戸商を招いて親善野球大かいを開いた。成績次のとおり。

▽第一試合

磐　高９－５田　村

▽第二試合

水　商13－２田　村

▽第三試合

磐　高６－２水　商

中学校の増築計画

常磐、終戦っ子が影響

常ばん市は中学生が二年後に二倍になるため、これまでの三校ではとてもしゆう容できず、もう一つ中学校をふやす計画をすすめている。同市教委の調べだと市内の中学生はいま二千二百にんで湯本一、二中、いわ崎中の五十七学級にかよわせている。ところが来年からグンとふえ三十七年四千二百にん（八十四学級）になり、ちようど二倍にふくれあがる。これが最こうでまた減り出すが五年後の四十年になつても三千にんをこす見こみ。これはベビーブームをみせた〝終戦っ子〟が中学に進学をはじめているためで全国的な傾向だが常ばん市のように二倍になるのは県内でも珍らしいことだという。

そこで同市は湯もと三中（仮称）の新設を計画し二十七学級をしゆう容する方針で工費五千万円を計上、来年四月の完成をめざし、ことしの六月から整地をはじめるが、さいきんの出産状況からみて同校は十年後には廃校の運命をたどるものとみられている。このため同校の出身者は母校がなくなるという変つたケースが予想されている。

大谷石　井上　平五　電二〇六六

常磐市の社教委員決る

常ばん市教育委員かいは三十五年度の湯本、いわ崎、藤原、鹿島四公民館運営審議委員、社かい教育委員を次のとおり決めた。

▼湯本公民館＝駒木根定之助、織内広子、高崎重美、岩尾修吉、江川丈夫、比佐栄一、佐瀬誠、佐藤ゆたか、伊藤良高、永山巌、折原清二、菅野嘉信、白土正義、若松光一郎、小泉毅▼いわ崎公民館＝山名孝三、小野勇一、越田和キワ、清水角治、箱崎幸広、国井政夫、松本勝子、大平武一、高木文子、石川さた▼藤原公民館＝柴石太郎、野木和郎、大井川和雄、酒井栄次、皆川源三郎、高木恵子、大田原栄、高木源太郎、滝義枝、斎藤政雄▼鹿島公民館＝佐藤幸一、長瀬重誠、鈴木賢一、金成芳子、石井啓一、佐藤広美、国井ヨネ、吉田義晴、吉田義一、四家重幸▼社かい教育委員＝永山啓一、薬谷吉五郎、深沢ミツ、若松郁哉、森実、橋もと多喜子、江川丈夫、小野勇一

NHK第1【今　晩】ラジオ福島

NHK第1	ラジオ福島
6•00 子供ニュース	6•00 お話玉手箱
30 1丁目1番地	30 フクちゃん
7•5 ニュースハイライト	7•5 人情夜話
30 話の泉	30 そのうそほんと
8•00 お父さんはお人好し	8•00 演芸名じんクラブ
30 東北民謡集	30 ヒツトメロディー
9•10 ニュース解説	9•00 スターと歌えば
25 芸能ホール	30 歌から歌へ
10•10 時の動き	10•05 連続浪曲
30 ギターとセコビア	30 劇（夜光虫）
11•10 今日の問題	11•05 銭形平次捕物百話
30 月給の味	25 これがタンゴだ

【明　朝】

NHK第1	ラジオ福島
•05 村のアンテナ	5•05 録音風物誌
40 農事相談	30 農家の皆さんへ
6 15 養蚕共同地帯	6•05 農家の手帖
40 人間と教育	55 歌謡学校コーラス
7 00 今日のNHK	7•15 パパ行ってらっしゃい
45 朝の訪問	30 カラーミュジック
8•05 提琴名曲選	8•05 ご気嫌いかが
	30 ママの日記
30 夫婦天気図	9•00 陽気な山彦さん
9•05 募集発表	
35 野菜サラダ	30 小さなコイビト

NHK【今　晩】テレビ

6•00 はてな劇じよう	30 ジエスチヤー
30 スポーツハイライト	•00 歌は生きている
7•15 バス通り裏	30 お笑い三にん組

【平　市】

◉平　館　二十六日迄　電[illegible]
[illegible] 白い波濤
[illegible] あじさいの歌

◉平新東宝　二十六日迄　電[illegible]
[illegible] 電波殺人命令
[illegible] 謎の戦艦陸奥

◉世界館　二十六日迄　電[illegible]
[illegible] お役者さめ
[illegible] 幽れい小判
[illegible] よさこい三度笠

◉東映劇場　五月二日迄　電[illegible]
[illegible] 俺から行くぞ
[illegible] 新諸十番勝負

◉三夜東映　二十六日迄　電[illegible]
[illegible] 疑惑の夜
[illegible] べらんめい探偵娘
[illegible] 血槍無双

◉ひかり座　五月二日迄　電[illegible]
[illegible] 壮絶鬼部隊
[illegible] 無法は殺せ

◉聚楽館　五月二日迄　電[illegible]
[illegible] 腰抜け列車強盗
[illegible] 騎兵隊

◉民　劇　二十六日迄　電[illegible]
[illegible] 若い素肌
[illegible] 花婿部長NO1

【内郷市】

◉第二いわき　二十六日迄
二発目は地獄行きだぜ
若桜千両樹
さつ摩の狼火

◉綴映劇　二十六日迄
影のない妖婦
わが古城の町
波止ばの無法者

【勿来市】

◉植田館　二十六日迄
わが古城の町
駐在日記
朱の花粉

◉湯多館　二十六日迄
べらんめえ芸者
地獄の風車
雪と氷の祭典

◉中央館　二十六日迄
俺はだまされない
影のない妖婦
十代の曲り角

【常磐市】

◉常磐座　二十六日迄
比えいの血煙り
百万弗の対決
照太郎笠

◉常磐日活　二十六日迄
大相撲大阪ば所
民謡お国巡り
灰色の暴走
あじさいの歌

◉三函座　二十六日迄
街の噂も三十五日
黄色いさくらんぼ
大いなる愛の彼方に

大いなる愛の彼方に

非行少女たちの反抗

平館　次週上映

物語　桂木節子（高千穂ひづる）が院長室で安藤老院長（十朱久雄）に新任の挨拶をしている時、ドアが静かにあいて足音もたてず冷たい瞳をした中年の女が入つて来た。

「勝俣明子（桑野みゆき）がまた騒ぎをおこしました」

先日入所した滝京子（中圭子）の挨拶の仕方が気に入らないといつた喧嘩をしたのだという。明子ははん省室に入れられた。

院長は節子にその女＝江口副院長（浅茅しのぶ）を紹介した

「随分お若いようですけれど覚悟はお持ちなんでしようね生徒たちはズルくて、陰険で、ぬけめがなくて、はん抗的で、手のつけられない子供たちばかりなんです。生やさしいお仕事ではありませんよ」

節子は戸惑いながら覚悟のあることを示した。

こうして、節子の恵愛女子学院＝いわゆる非行少女たちをしゆう容する施設の一つ＝での第一歩が印せられた。その日、福本教官（幾野道子）に連れられて生徒たちに紹介された節子はその後はん省室に入れられている明子のところへ食事を運んでいつたが、いきなり味噌汁を顔にぶつかけられた。

「新入り、よろしく頼むよ！」

その夜、節子は熱心に少女たちの調書に目を通していた。明子は、或る夜盗団の一団に暴行されたのが転落へのきつかけとなつていた。この他、銀座のズベ公でマンボのユキと自称する五島ユキ（稲康子）、チャリンコであげられた山崎道子（宮永ユキ）、嘘つきで万引常習者の村山千鶴（姫ゆり子）、同性愛の傾向を持つ京子の相手役で少し頭のイカれた竹下洋子（山科ゆかり）、母の医療費欲しさに恋びとの中沢健（川津祐介）と自動車強盗を働いた金子みどり（榊ひろみ）、男に散々いじめられ、体をこわしている西条陸子（山田百合子）、等々、いずれも気性の荒い少女たちが揃つていた。

節子は努めて少女たちの中へ入つてゆこうとした。裸で触れ合おうとした。しかし、それはかえつて白い眼で見られた。

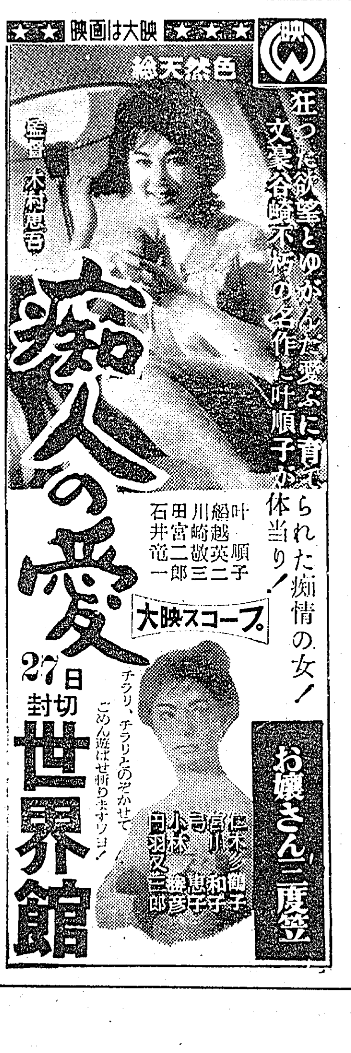
「変に馴々しくしやがつてそんな手に乗るかつてんだ」

最初の当直の日、節子は階段に仕掛けられた油に足をとられて階下まで転がり落ちた。そして起上ろうとしても動けない彼女の耳に少女たちの嘲笑が聞えた。翌日、思いあまつた節子は男子少年院に大田教官（宮口精二）を訪ねて相談した。実は節子はかつて明子と同様な境遇から転落した不良少女で、この大田に福島の女子少年院で教育され更生した女だつたのだ。節子が大田に励まされて帰つてくると、講堂の中からオルガンが聞え、節子は中の光景に目を瞠つた。

広越の牛豚肉

総天然色
大いなる愛の彼方に
愛に飢えた非行少女の反抗の絶叫！
桑野みゆきの画期的熱演！
高千穂ひづる
桑野みゆき
渡辺文雄
川津裕介
瞳麗子
監督 大野徹郎
同時上映
鈴田監督
銃声に浮かぶ顔
けものの眠り
黄金の夢破れ、最後の一瞬にかけた不敵の決算！
長門裕之
吉行和子
小沢昭一
27日（5月2日）
平館

27日（5月3日）
監督 小林恒夫
黒い僧服を着た凶暴な女ギャング！
三人の女強盗
万里昌代
星輝美
左京路子
御木本伸介
高友子
生首奉行と鬼大名
墓石の下の密室！謎を投げる生首事件！
中村竜三郎
伊達正三郎
坂本好太郎
小畑絹子
平新東宝


映画は大映
総天然色
狂った欲望とゆがんだ愛よに育てられた痴情の女！
文豪谷崎不朽の名作に叶順子が体当り！
監督 木村恵吾
痴人の愛
叶順子
船越英二
川崎敬三
田宮二郎
石井竜一
大映スコープ
27日封切
世界館
お嬢さん三度笠
チラリ、チラリとのぞかせてごめん遊ばせ斬りますワヨ！
倍賞千恵子
宮川和子
小林勝彦
由羽又三郎

近代科学が生んだ素晴しい自転車
鋼鉄製・全廻転部防水式
山口の自転車
山口のモーター
平市紺屋町　電五〇〇三　大高自転車店

栄養満点な！
美味第一経済的にも
神戸特選霜降牛肉が
一番お徳用です！
鎌倉ハム各種特約店
緑屋牛豚肉問屋
本店　平市一丁目　電二五三九
支店　平市中央通り　電二七九四

Mobilgas
◎快適な運転プランに
世界のスタンダードが皆様に贈る
モービルガス
定評世界に冠たる
モービロイル
優秀な技術と行きとどいた
サービス
隅田川商事株式会社平給油所
内郷市御台境立町１０の６
TEL（平）３９２７

春の夜を綴る
この色　この味　この香り
銘酒
鶴仙
醸造元・合資会社　松吉屋酒造店
平市平窪　TEL２２１０